

平成24年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成23年8月9日

上場会社名 イートアンド株式会社
 コード番号 2882 URL <http://www.eat-and.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員管理本部長
 四半期報告書提出予定日 平成23年8月12日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有

上場取引所 大

(氏名) 文野 直樹
 (氏名) 中島 靖雅

TEL 06-6271-1110

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第1四半期の業績(平成23年4月1日～平成23年6月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第1四半期	4,575	—	397	—	386	—	214	—
23年3月期第1四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第1四半期	210.05	189.95
23年3月期第1四半期	—	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第1四半期	7,259	2,415	33.3
23年3月期	7,105	1,684	23.7

(参考) 自己資本 24年3月期第1四半期 2,415百万円 23年3月期 1,684百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	0.00	—	10.00	10.00
24年3月期	—	—	—	—	—
24年3月期(予想)	—	0.00	—	45.00	45.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	8,905	8.2	619	△16.9	603	△19.1	293	△33.4	263.71
通期	17,371	2.5	945	13.2	915	9.0	441	0.1	380.16

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

4. その他

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期1Q	1,206,015 株	23年3月期	1,006,015 株
② 期末自己株式数	24年3月期1Q	— 株	23年3月期	— 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期1Q	1,021,400 株	23年3月期1Q	— 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

当社は、平成23年3月期第1四半期会計期間において四半期財務諸表を作成しておりませんので、前年同四半期の実績は記載しておりません。

添付資料の目次

1 . 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する定性的情報	2
(2) 財政状態に関する定性的情報	2
(3) 業績予想に関する定性的情報	3
2 . サマリー情報(その他)に関する事項	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3 . 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
第1四半期累計期間	6
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 継続企業の前提に関する注記	9
(5) セグメント情報等	9
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9
(7) 重要な後発事象	9
4 . 補足情報	10
(1) 仕入実績	10
(2) 販売実績	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する定性的情報

当第1四半期累計期間における我が国経済は、2011年3月11日に発生した東日本大震災に伴うサプライチェーンの障害や電力使用制限等により、経済活動が落ち込み、景気の先行き不透明感が高まる中で推移いたしました。

食品業界におきましては、原材料の価格高騰に加え、原子力発電所事故の影響による食の安心・安全に対する消費者意識の高まり等、コスト上昇要因が多く、業績の確保に苦慮する状況が続くと予想されます。

外食業界におきましては、震災の影響はほぼ沈静化しつつあります。しかしながら、一部業態に集団食中毒事件等が発生するなど、引き続き不透明な状況が続いております。

このような状況のもと、当社では、質感の高い味とニーズをとらえたサービスを提供すべく、サプライチェーンを確保することで、商品を安定供給することができました。

以上の結果、当第1四半期累計期間の当社の業績は、売上高が45億75百万円、営業利益が3億97百万円、経常利益が3億86百万円、四半期純利益は2億14百万円となりました。

なお、セグメント別の業績は、以下のとおりであります。

外食事業

外食事業におきましては、大阪王将業態の新規出店が順調に進捗したほか、中食業態の直営店を出店し、同市場への参入に着手いたしました。

なお、当第1四半期累計期間におきましては、加盟店11店舗、直営店1店舗の計12店舗を出店した一方、加盟店4店舗を閉店した結果、当第1四半期末店舗数は、加盟店315店舗（うち海外9店舗）、直営店30店舗の計345店舗（うち海外9店舗）となっております。なお、独立支援制度により1店舗を直営店から加盟店へと変更しております。

以上の結果、外食事業における当第1四半期累計期間の売上高は、23億24百万円となりました。

食料品販売事業

食料品販売事業におきましては、業務の効率化や新規販売先の獲得など、これまで続けてきた営業体制強化の成果を受けて、また震災直後においても各種商品を安定的に供給できた結果、業績を伸ばすことができました。

以上の結果、食料品販売事業における当第1四半期累計期間の売上高は、22億50百万円となりました。

(2) 財政状態に関する定性的情報

資産、負債及び純資産の状況

(資産の部)

当第1四半期会計期間末の総資産の残高は、前事業年度末と比較して1億54百万円増加し、72億59百万円となりました。主な増減要因は次のとおりであります。

流動資産は、前事業年度末より2億4百万円増加し、44億51百万円となりました。主な要因は、株式の発行に伴う現金及び預金の増加であります。

固定資産は、前事業年度末より49百万円減少し、28億8百万円となりました。主な要因は、減価償却に伴う有形固定資産の減少であります。

(負債の部)

当第1四半期会計期間末の負債の残高は、前事業年度末より5億76百万円減少し、48億44百万円となりました。主な増減要因は以下のとおりであります。

流動負債は、前事業年度末より5億74百万円減少し、38億10百万円となりました。主な要因は、未払金の減少であります。

固定負債は、前事業年度末より1百万円減少し10億33百万円となりました。主な要因は、固定負債その他（預り保証金）の増加および長期借入金の減少であります。

なお、借入金と社債の残高は、前事業年度末より1億44百万円増加し、5億72百万円となりました。

(純資産の部)

当第1四半期会計期間末の純資産の残高は、前事業年度末より7億30百万円増加し、24億15百万円となりました。主な要因は、株式の発行に伴う資本金および資本剰余金の増加であります。

キャッシュ・フローの状況

当第1四半期累計期間における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前事業年度末に対して3億63百万円増加し、15億99百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果使用した資金は2億38百万円となりました。これは主に、税引前四半期純利益3億86百万円の計上、未払金の減少額3億円、法人税等の支払額2億67百万円によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は39百万円となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出73百万円、差入保証金の回収による収入35百万円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果得られた資金は6億42百万円となりました。これは主に、短期借入金の増加1億79百万円、長期借入金の返済による支出35百万円、株式の発行による収入5億26百万円によるものであります。

(3)業績予想に関する定性的情報

前回発表(平成23年6月24日「平成23年3月期決算短信〔日本基準〕(非連結)」)いたしました第2四半期累計期間の業績予想につきましては、最近の業績動向を踏まえ、修正しております。

詳細は、本日公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1)四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成23年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,272,555	1,637,998
売掛金	2,409,783	2,257,075
商品及び製品	322,719	386,010
原材料及び貯蔵品	41,592	52,710
前払費用	59,355	68,638
繰延税金資産	115,819	50,355
その他	52,257	23,828
貸倒引当金	27,146	25,254
流動資産合計	4,246,936	4,451,363
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	726,943	709,518
土地	882,004	882,004
その他(純額)	523,990	505,871
有形固定資産合計	2,132,939	2,097,394
無形固定資産		
	41,223	42,075
投資その他の資産		
差入保証金	425,110	421,886
繰延税金資産	134,653	122,500
その他	154,930	154,750
貸倒引当金	30,523	30,223
投資その他の資産合計	684,170	668,914
固定資産合計	2,858,333	2,808,384
資産合計	7,105,269	7,259,747
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,754,042	1,708,222
短期借入金	112,000	291,640
1年内返済予定の長期借入金	204,005	194,405
1年内償還予定の社債	20,000	20,000
未払金	1,155,723	813,426
未払費用	186,252	189,700
未払法人税等	214,410	45,000
賞与引当金	121,661	63,596
役員賞与引当金	14,140	5,137
売上割戻引当金	401,028	300,019
その他	202,075	179,586
流動負債合計	4,385,340	3,810,734

(単位：千円)

	前事業年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成23年6月30日)
固定負債		
長期借入金	92,254	66,684
退職給付引当金	64,191	63,842
役員退職慰労引当金	247,780	251,880
その他	630,812	650,893
固定負債合計	1,035,037	1,033,301
負債合計	5,420,378	4,844,036
純資産の部		
株主資本		
資本金	173,977	437,097
資本剰余金	106,413	369,533
利益剰余金	1,404,130	1,608,611
株主資本合計	1,684,521	2,415,242
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	370	469
評価・換算差額等合計	370	469
純資産合計	1,684,891	2,415,711
負債純資産合計	7,105,269	7,259,747

(2) 四半期損益計算書
(第1四半期累計期間)

(単位：千円)

	当第1四半期累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
売上高	4,575,003
売上原価	2,911,942
売上総利益	1,663,061
販売費及び一般管理費	1,265,099
営業利益	397,961
営業外収益	
受取利息	318
受取配当金	99
受取手数料	4,112
貸倒引当金戻入額	2,192
雑収入	776
営業外収益合計	7,499
営業外費用	
支払利息	2,787
社債利息	27
株式交付費	5,716
株式公開費用	9,481
雑損失	652
営業外費用合計	18,665
経常利益	386,795
特別損失	
固定資産除却損	56
店舗閉鎖損失	619
特別損失合計	675
税引前四半期純利益	386,119
法人税、住民税及び事業税	94,029
法人税等調整額	77,548
法人税等合計	171,578
四半期純利益	214,541

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	当第1四半期累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	
税引前四半期純利益	386,119
減価償却費	64,547
店舗閉鎖損失	619
退職給付引当金の増減額(は減少)	349
役員退職慰労引当金の増減額(は減少)	4,100
賞与引当金の増減額(は減少)	58,065
役員賞与引当金の増減額(は減少)	9,002
売上割戻引当金の増減額	101,009
貸倒引当金の増減額(は減少)	2,192
受取利息及び受取配当金	418
支払利息	2,814
株式交付費	5,716
株式公開費用	9,481
有形固定資産除売却損益(は益)	56
売上債権の増減額(は増加)	152,708
たな卸資産の増減額(は増加)	74,408
その他の資産の増減額(は増加)	18,186
仕入債務の増減額(は減少)	45,819
未払費用の増減額(は減少)	3,126
未払金の増減額(は減少)	300,023
未払消費税等の増減額(は減少)	41,132
預り保証金の増減額(は減少)	31,550
その他の負債の増減額(は減少)	20,073
小計	30,307
利息及び配当金の受取額	467
利息の支払額	2,554
法人税等の支払額	267,098
営業活動によるキャッシュ・フロー	238,877
投資活動によるキャッシュ・フロー	
定期預金の預入による支出	1,500
有形固定資産の取得による支出	73,847
無形固定資産の取得による支出	1,970
貸付金の回収による収入	2,257
差入保証金の差入による支出	179
差入保証金の回収による収入	35,914
投資活動によるキャッシュ・フロー	39,326

(単位：千円)

	当第1四半期累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入金の増減額（は減少）	179,640
長期借入金の返済による支出	35,169
株式の発行による収入	526,240
配当金の支払額	10,060
株式の発行による支出	5,604
リース債務の返済による支出	12,898
財務活動によるキャッシュ・フロー	642,147
現金及び現金同等物の増減額（は減少）	363,943
現金及び現金同等物の期首残高	1,235,247
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,599,191

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益または損失の金額に関する情報

当第1四半期累計期間(自平成23年4月1日至平成23年6月30日)

(単位:千円)

	報告セグメント			合計	調整 (注)1	四半期損益 計算書合計 額(注)2
	外食事業	食料品 販売事業	計			
売上高						
外部顧客への売上高	2,324,187	2,250,815	4,575,003	4,575,003	-	4,575,003
セグメント間の内部売上高 または振替高	-	-	-	-	-	-
計	2,324,187	2,250,815	4,575,003	4,575,003	-	4,575,003
セグメント利益	257,019	165,867	422,886	422,886	24,924	397,961

(注)1. 当第1四半期累計期間におけるセグメント利益の調整額 24,924千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であり、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失またはのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当社は、平成23年6月24日付の大阪証券取引所JASDAQ市場(スタンダード)への株式上場にあたり、募集新株式を発行し、平成23年6月23日に払込が完了いたしました。この結果、資本金および資本準備金がそれぞれ263,120千円増加し、当第1四半期会計期間末における資本金が437,097千円、資本剰余金が369,533千円(うち、資本準備金が369,533千円)となっております。

(7) 重要な後発事象

該当事項はありません。

4. 補足情報

(1) 仕入実績

当第1四半期累計期間における仕入実績は次のとおりであります。

セグメントの名称	当第1四半期累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)
外食事業(千円)	886,787
食料品販売事業(千円)	1,427,740
合計(千円)	2,314,527

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

(2) 販売実績

当第1四半期累計期間における販売実績は次のとおりであります。

セグメントの名称	当第1四半期累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)
外食事業(千円)	2,324,187
食料品販売事業(千円)	2,250,815
合計(千円)	4,575,003

(注) 1. 主な相手先別の販売実績および当該販売実績の総販売実績に対する割合は、次のとおりであります。

相手先	当第1四半期累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)	
	金額(千円)	割合(%)
株式会社菱食	1,154,688	25.2

2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

3. 株式会社菱食は、平成23年7月1日より三菱食品株式会社へ社名変更しております。